一般質問（要旨）

子どもに関わる諸課題

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団　ひえの たかゆき 議員

質問　ＰＴＡ活動の現状と課題、今後の展望について、①役員のなり手不足解消のための具体的対策は。②未加入者への対応は。③活動の負担軽減や支援体制の強化のため、コミュニティ・スクールとの連携を進める考えは。

答弁　①ＰＴＡは公の支配に属さず自主的に運営する団体であり、まずは会員相互の話し合いが大切と考える。②任意の団体であることから当該団体において検討すべきものと考える。③大切な視点であると捉えており、効果的な活用による連携・協働をより一層推進していく。

質問　五感を養える場所としてプレーパークを設置することは、子どもたちの健やかな成長を支援し地域社会の一体感を高めるために重要である。①設置を求める声や設置のメリットについて、どのように認識しているか。②最適な設置場所を選定する際のプロセスは。

答弁　①市長への手紙が1通届いている。メリットは、主体的な遊びや五感を通した体験の積み重ねで、自己表現や他者理解の基礎が養われるものと認識している。②周囲の環境を考慮した場所の設定や安全確保等が重要であり、利用者のニーズを踏まえて準備を進める必要があると考える。

質問　プレミアム付商品券事業について、①過去の課題を解決し、更に有益なものとする考えは。②財源確保への考えは。

答弁　①具体的な施策の検討には至っていないが、地域特性や課題等を踏まえ、どのような取り組みが有益か検討していく。②事業を実施する際は、国や都の補助金の活用など、様々な手法を検討していく。

ネーミングライツ導入について

自由民主党昭島市議団　木﨑 親一 議員

質問　ネーミングライツの導入について、持続可能なまちづくりの観点から、公共施設等の維持管理や市民サービス向上のための財源確保策として行うべきと考える。①再度積極的に行う考えは。②市民総合交流拠点施設の愛称の募集と併せて、ネーミングライツパートナーを募る考えは。③維持管理の財源などに充てるため、市道や市が管理する歩道橋についても募集を行う考えは。

答弁　①財源確保の重要な取り組みの一つであり、様々な機会を捉え導入を検討していく。②指定管理者を選定する中で、方向性を検討していく。③どのような形で導入が可能となるか、他自治体の事例などを参考にしつつ、導入に向けた検討を進めていく。

質問　リチウムイオン電池等の火災事故多発について、①ごみ収集車内で圧縮等の外的要因によるモバイルバッテリーやスプレー缶などの火災が全国の多くの自治体で発生している。火災事故を未然に防ぐため、処理方法を動画配信するなど、ごみ分別の周知徹底を行うべき。考えは。②他自治体では火災を防止するため、装置メーカーと協定を結び、リチウムイオン電池等検知システムを導入した実証実験を行っている。今後、導入について考えは。

答弁　①適切な分別、排出方法について、ＳＮＳ等を活用した一斉注意喚起活動を行っているが、市ホームページに関連する動画のリンクを掲載するなど、更なる周知徹底を図っていく。②まずは、正しいごみの出し方の周知徹底に努め、実証実験の結果については注視していく。

ぽかぽか陽気でピクニック
（エコ・パーク）

重症心身障害者・障害児が安心して暮らせる街づくり

無会派　なかお フミヒト 議員

質問　医療的ケア児を受け入れている保育施設について、①職員への研修を実施しているのか。②市から研修費用の援助はあるのか。

答弁　①他自治体の保育施設への視察や講演会を実施している。②市と園長会で費用を負担している。

質問　災害時の対策として、障害者の状況を把握している部署との連携体制は。

答弁　定期的な打ち合わせの場を設けるとともに、避難行動要支援者の確認や個別避難計画の検討などに連携して取り組んでいる。

質問　重症心身障害児が安心して利用できる公共施設等の拡充について、建設中の市民総合交流拠点施設ではどのような整備や対策を講じるのか。

答弁　ユニバーサルデザインを基本に、建物全体のバリアフリー化やトイレ内への大型ベッドの設置等、誰もが安全・安心に利用できる施設として整備している。

質問　児童発達支援や訪問看護ステーションなど、幅広い支援が1か所で提供可能な複合型施設の建設に取り組む考えは。

答弁　令和2年に民間法人と連携し、心身の発達に遅れなどのある子どもを対象とした施設を設置した。複合的な支援等を提供できる施設については、改めて市として何ができるのか法人の支援や連携を含め、検討していく。

質問　他自治体の福祉施設を利用している市民のため、既存施設の機能強化や近隣自治体との連携強化を進める考えは。

答弁　新規事業所の開設に向けての働きかけを継続するとともに、他自治体の通所事業所等とも連携し、利用しやすい支援体制の構築に努めていく。

デジタル化推進計画の進捗状況について

自由民主党昭島市議団　安保 満 議員

質問　デジタル化推進計画について、市民が便利になったと実感するデジタル化の推進、未来を見据えたスマート自治体の推進、デジタル化に不安を抱かない安全・安心・信頼の確立を基本方針としているが、①令和6年度は計画の中間年となっている。既に展開している25施策の進捗状況は。②新たなツールの活用など、状況に応じた見直しは不可欠と考える。後半に向けて追加となった施策等はあるのか。

答弁　①23施策で概ね予定どおり実施されており、2施策は軽微な見直しが必要な状況である。②防災ＤＸへの取り組みや子どもに関する手続きＤＸなど、市民ニーズが高く業務改革が期待できる施策を追加した。

質問　ＮＥＸＴ ＧＩＧＡに向けた取り組みについて、①一人1台の情報端末や学校における高速大容量の通信ネットワークの整備、デジタル教科書の活用なども進んでいるが、取り組み状況と課題は。②導入から5年が経過している情報端末等は、障害の発生率も高くなることから計画的な更新が不可欠と考える。情報端末の更新計画と更なる利活用に向けた具体的な取り組みは。

答弁　①オンライン授業をはじめとした個別最適な学びを実現し、教員のデジタルスキル向上研修等も実施する一方で、大容量データを一斉に扱う際の十分な通信速度の確保や教員の負担軽減が課題となっている。②7年度中の更新に向けて、都を中心とした共同調達に参画し効果的・効率的な更新に努め、引き続きＩＣＴ支援員等を活用した支援体制の充実に努めていく。

提出案件と結果

○可決

▽令和7年度昭島市一般会計予算
▽令和7年度昭島市国民健康保険特別会計予算
▽令和7年度昭島市介護保険特別会計予算
▽令和7年度昭島市後期高齢者医療特別会計予算
▽令和7年度昭島市中神土地区画整理事業特別会計予算
▽令和7年度昭島市中神駅北側地域整備事業特別会計予算
▽令和7年度昭島市水道事業会計予算
▽令和7年度昭島市下水道事業会計予算
▽令和6年度昭島市一般会計補正予算（第7号）
▽令和6年度昭島市介護保険特別会計補正予算（第2号）
▽令和6年度昭島市中神土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）
▽令和6年度昭島市中神駅北側地域整備事業特別会計補正予算（第2号）
▽昭島市企業版ふるさと納税基金条例
▽刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
▽昭島市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
▽昭島市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
▽昭島市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例
▽昭島市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例
▽昭島市地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
▽昭島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
▽昭島市地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
▽昭島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
▽昭島市教育振興基金条例を廃止する条例
▽昭島市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例
▽昭島都市計画中神土地区画整理事業調査会条例を廃止する条例
▽昭島市自転車等駐車場の指定管理者の指定について
▽昭島市立共成小学校除湿温度保持機能復旧工事請負契約
▽一般表彰の被表彰者を定めることについて（2件）
▽（議員提出議案）昭島市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例

8面下段へ続く